



K.S.I. Dentist & Dental technicians Collaboration OPEN SEMINAR

2015年3月1日(日)
グランキューブ大阪 イベントホールA

JR「大阪」駅「リーガロイヤルホテル」行
無料送迎バス運行

～欠損補綴治療において、その一つのケースにかける執念～

近年、多様化する補綴治療において、そのほとんどが機能の回復と審美性の改善がターゲットとなります。その要求に対するクオリティは高く、歯科医師・歯科技工士のコラボレーションが必要不可欠となる今、実際に臨床の場から、本多正明先生、青木健治先生、スタディグループK.S.I.より奥森健史先生と小山先生、藤野先生の両インストラクターをお招きし、その連携と共有化の重要性をご講演いただきます。皆様方のご参加お待ちしております。

座長 松川 敏久先生
[松川歯科医院・福原市]

Dentist



講師

本多 正明 先生

[本多歯科医院・東大阪市]

昭和45年 大阪歯科大学卒業
昭和53年 東大阪市にて本多歯科医院開設
昭和47年より平成15年
Dr. Raymond Kim(南カリフォルニア大学)に師事

・S.J.C.D.国際ナショナル 副会長
・大阪S.J.C.D. 最高顧問
・日本顎咬合学会 指導医
・日本臨床歯周病学会 指導医

・O.J. ファウンダー
・日本審美学会 理事

欠損補綴の“Longevity”を考察 ～パーシャルデンチャー、ブリッジ、インプラント補綴の比較～

欠損補綴において、“Longevity”を得るためには、まず欠損歯列の診断を綿密に行うことが重要である。そのためには欠損歯列の病態とその原因をしっかりと診ることが基本となる。欠損補綴を施すに際しては、欠損歯列の病態の1つである咬合支持の状態を的確に診て補綴治療計画を立案することが、欠損補綴の“Longevity”を得るためのKeyとなる。今回は、“Longevity”の観点から咬合安定と構造的安定を実践的に整理し、明日からの臨床に役立てて貰えるように述べたいと思う。

Dental technicians



講師

奥森 健史 先生

[有限会社デンタルプログレッシブ]

・咬合・補綴治療計画セミナー インストラクター
・K.S.I. 主宰
・大阪大学歯学部 歯科技工スーパーバイザー
・デンタリード テクニカルアドバイザー

・吉希のメンバー
・大阪S.J.C.D. 会員
・日本歯科技工学会 認定講師

時間軸を意識したラボワークの時代へ

やはりラボワークとしては欠損歯列を回復すべくその“欠損補綴装置の永続性”がキーワードとなるが、最新の材料を組み合わせて耐久性のみを向上すべしというものではない。無論、その補綴装置自体の材料セレクトは重要であるが、それが一時的な機能回復ではなく長期にわたって“顎口腔系の全てが機能していく永続性”を獲得することがターゲットであるならば、その欠損歯列に陥った原因(過去)やその補綴装置による欠損補綴後のリスクとベネフィット(未来)をラボサイドでも考える必要がある。またその未来にどういった“トラブル”が起こる可能性があるかなどを考慮に入れ、その再入時の対応の容易さを逆算して補綴装置に組み込んで製作する事が今後のラボワークにおけるキーポイントではないであろうか?本講演ではそういった“時間軸”を意識したラボワークを考察したい。今回は私の“師”であり補綴治療におけるラボワークとは何かを“0から”ご指導頂いてきた本多正明先生をゲストとしてお迎えし、日常臨床にて私たちが携わる補綴治療とはなにか?その理論と実際を是非とも拝聴頂きたい。またそのケースに対しセラミストとして幾度も私とディスカッションを重ね、クオリティーの高いケースへと導いてくれた青木健治先生にもクラウンワークのセッションからお話しいただきます。多くのご参加をお待ちしております。



講師

青木 健治 先生

[本多歯科医院・東大阪市]

・大阪セラミックトレーニングセンター
・週末コースインストラクター
・大阪S.J.C.D. テクニシャンコースアシスタント

欠損補綴におけるサバイドクラウンを考察

パーシャルデンチャー症例において、可撤式と固定式の補綴物が共存することが多々あり、口腔内の長期に渡る健康と補綴物の永続性を達成するには、テクニシャンサイドでも、各工程で専門性が必要と考える。今回は、クラウンワークサイドから、マウスプレパレーションの一つであるサバイドクラウンについて考察したいと思う。



機能するパーシャルデンチャーへと導くための押さえておくべきキーワード

講師

小山 邦宏 先生

[デンタラディア・大阪府]

・K.S.I. 会長
・K.S.I. インストラクター



模型上と口腔内におけるアドバンテージを再考する

講師

藤野 智之 先生

[藤野歯科補綴研究所・名古屋市]

・名古屋S.J.C.D. 会員
・日本顎咬合学会 会員
・K.S.I. インストラクター

セミナー概要

日時	2015年3月1日(日) 10:30~17:30		
定員	180名 (定員になり次第閉め切らせていただきます)		
受講費	※受講費は消費税別となります。		
お申し込み時期	歯科医師	歯科技工士	K.S.I.会員
2015年1月末までに参加受付された方	割引 13,500円	9,000円	5,000円
2015年2月以降に参加受付された方	通常料金 15,500円	11,000円	(会費を含む1月末までに受付の方のみ)

場所	グランキューブ大阪 イベントホールA 大阪府大阪市北区中之島5-3-51 JR「大阪」駅桜橋口付近より「リーガロイヤルホテル」行 無料送迎バス運行(所要時間約10分) 7:30~10:00(15分間隔) 10:00~21:00(6分間隔) 21:00~22:15(15分間隔)
協賛	Kansai Skill-up Innovation
お申し込みお問い合わせ	株式会社デンタリード 〒532-0033 大阪市淀川区区新高1-1-15 TEL:06(6396)4448

K.S.I. OPEN SEMINAR 参加申込書		送信先FAX番号	0120(24)0892
氏名	住所		
<input type="checkbox"/> 歯科医師 <input type="checkbox"/> 歯科技工士 <input type="checkbox"/> K.S.I. 会員			
医院名/ラボ名	TEL	FAX	

●上記参加書の必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。お申し込み後に、受付確認書と、ご請求書をお送りします。



[歯科技工士スタディグループ K S I WEBサイト >>](#)